

2023年度 茨城県県民総合体育大会 バスケットボール競技(成年の部)競技要項

1. 期 日 : 2023年5月7日(日)～6月11日(日) 予定
2. 会 場 : 内原体育館 他 (詳細は別途送付する組合せを参照のこと)
3. 競 技 方 法 : トーナメント方式とする。3位決定戦は行わない。
4. 競 技 規 則 : 「2023 バスケットボール競技規則(Official Basketball Rule2023)」を最新とし、プレーヤーが競技中に身につけるものは、日本バスケットボール協会の「競技規則 第4条4-4その他の身につけるもの」に準ずる。
5. 組 合 せ : (一社)茨城県バスケットボール協会社会人連盟の責任抽選とする。
6. 参 加 資 格 : ① 公益財団法人日本バスケットボール協会に加盟登録していること。
また、出場停止となっていないチームであること。
② 一般社団法人日本社会人バスケットボール連盟の地域リーグを除いたカテゴリー(オープン、オーバーエイジ、フレンドリー)に登録されたチーム及び選手であること。
③ 「スポーツ傷害保険」に加入すること。
④ 選手及びチームスタッフは試合当日に発熱(37.5℃以上)や体調不良が無いこと。
7. チーム人員 : 役員5名以内、選手18名以内、計23名以内とする。
監督、コーチのどちらか1名は、必ず登録すること。
8. ユニフォーム ユニフォームは「JBA ユニフォーム規定」に準じる。
① 濃・淡(白色)の2色を用意すること。
② パンツの裾は膝より上まででなければならない。
③ ソックスは、全てのチームメンバーが同じ主となる色のもので、見える状態でなければならない。
④ ユニフォーム以外で身につける全てのものは、チームで同じ単色でなければならない。
9. エントリー変更 : エントリー変更は1回戦のメンバー表提出時までとする。以降の変更は認めない。
10. 審 判 : 「チーム帯同審判制度及び帯同審判代行制度」に基づき運営する。
11. ベ ン チ : オフィシャル席に向かって右側を、組合せ番号の若いチームとする。
12. メンバー表 : 前の試合のハーフタイムまでに、競技責任者宛に提出すること。
(第1試合のチームは、試合開始予定時刻の30分前迄に提出のこと)
13. 審判及びTOの分担 : 下記の割当に基づき、各チームで分担する。
TOの分担 (分担の人数は各チーム審判1名、TO2名、得点板1名の計4名である)
〔TOの分担〕

1. 該当するコートの試合数が奇数の場合

	第1試合	第2試合	第3試合
TO	第3試合の 両チーム	第1試合の 両チーム	第2試合の 両チーム

2. 該当するコートの試合数が偶数の場合

	第1試合	第2試合	第3試合	第4試合
TO	第2試合の	第1試合の	第4試合の	第3試合の

	両チーム	両チーム	両チーム	両チーム
--	------	------	------	------

14. コー ト 責 任 : コー ト責任チームは、時間厳守で集合の上、下記の内容を実施すること。
 チームの役割 (コー ト責任チームは、前半が第1試合・後半が最終試合のそれぞれ該当チームとTO担当チーム)
- ① 前半の担当チームは、試合開始50分前までに集合し、コー トの設営と試合用具の準備を行うこと。
 - ② 後半の担当チームは、コー ト及び試合用具の後片付けと、更衣室、観客席の清掃を行うこと。
15. 棄 権 と 没 収 : ① やむを得ず棄権する場合は、大会申込時の問合せ連絡先に試合実施日の4日前迄に連絡すること。
 その場合でもTOの人員は用意すること。
 発熱等で急に参加できなくなった場合、わかり次第連絡すること。
 上記のように試合開始前までに連絡あった場合は、その試合を棄権扱いとする。
 連絡無し、また試合開始時間後の連絡となった場合は、理由の如何を問わず没収試合とする。
- ② 試合の該当チームが開始予定時刻に開始できない状態の場合、15分間待ち
 それでも開始できない場合、理由の如何を問わず没収試合とする。
 - ③ スコアシートへのサイン記入者は監督・コーチ・A.コーチのいずれかとする。
 それ以外の者がサインした場合、該当チームの試合を没収とする。
 - ④ 試合中に監督・コーチのどちらかが、特段の理由無く不在となった場合、該当チームの試合を没収とする。(退場は除く)
 - ⑤ 審判及びTO担当チームについては、定刻に試合が開始できるように準備すること。
 定刻に開始できない場合は、該当チームの試合を没収とする。
 - ⑥ 14項の内容を実施しなかった該当チームの試合を没収とする。
16. 競 技 進 行
 に つ い て
- ① 8項のユニフォーム規定に違反している状態で、試合への出場は認めない。
 ただし、2019年11月に制定された新規定の内容(パンツへの番号不可、デザインの制限)については不問とする。
 - ② 試合中、口の中に飲食物(ガム等)を含んでのプレイは禁止とする。
 - ③ 体育館フロアでの撮影行為は禁止とする。(大会主催者に許可されたものは除く)
 - ④ 体育館フロアでは体育館用のシューズを履くこと。スリッパ、裸足は禁止とする。
 - ⑤ 体育館フロアに入れるのは、大会役員、および試合、TOに直接関係するメンバーのみとする。
 ただし会場によっては、例外も認める。判断は当日の競技責任者が行う。
 - ⑥ 体育館フロア、ロビーでの着替えは禁止とする。
 - ⑦ トイレ等、体育館施設の使用については、各体育館のルールに従うこと。
17. そ の 他 : ① 本大会は有観客で実施する。
 ② 該当試合の1試合前のハーフタイムにコー トでのアップを実施する。
 ③ 大会期間中の怪我、疾患について主催者側は一切責任を負いません。
 ④ 各チームは、持ち込んだ飲食物の空容器等について、必ず持ち帰ること。
 ⑤ 感染症の状況によっては、大会の運営手順を変更する場合がある。
 その場合は事前に各チームに連絡を入れる。